

安全運動が始まる四月は、
地球もしつかり目を覚ま
します。漁業から農業ま
で多忙な日々、万人を照
らすお天頭様に報いるの
は、無事故、無違反で職
場環境を整える事ではな
いでしょうか？

事故が発生してからでは
は、対策を立てても焼け
た後の火の用心。そのよ
うな事にならないように、職場
のミーティングなどで一日の作
業工程を連絡し、安全意識を共
有して、春の全国交通安全運動
期間を皆で盛り上げて事件、事
故のない山田町を発信していき
たいのです。

卯月（四月）

桜前線が、テレビなど
でぎやかに報道さ
れる今日この頃ですが、
桜前線に先立ち紅梅、
白梅も忘れられない前
線ではないでしょうか？

今から四年前のあの
忌わしい、大津波のガ
レキの山も片付き、穏
やかな日々となり復興
作業の重機の稼ぐ音と
行き交うダンプカーの
数の多さには驚くほど
です。地域住民は、ダン
プカーが通る度に顔
を背けながらも、復
旧・復興への協力心か
ら我慢をしているよう
な気がします。こうし
た中で、春の全国交通
ます。

震災から四年になりました。
忘れない震災の前、佐藤豊
子様からお便りが届きました。
内容は、広報を読んで幼いころ
を懐かしく思いだし、心が和み
ました。これからも昔のことな
ど投稿して下さい。また会いま
しょう。お元気ですね。

読みながら予感がしました。
私も古里が、常に脳裏からは離
れることはできません。震災後
は、まして心の癒しになつてい
い。

合掌

菊地 サカエ（織笠・80）

みんなの
スペース

皆さんから寄せられたお便りや作品を紹介します。「広報やまだ」の感想などもお寄せください。

お正月には、畠
山ミヤさん、佐藤
豊子さんたちから
賀状を頂き、健や
かに新年を迎えた
ことを喜んでおりま
した。

それもつかの間に、あの3月の大
津波。老人2人が生きるのが精いつ
ぱいでした。

仮設住宅に入居してから、人づて
に畠山さん、佐藤
さん、白土さんが高橋さんたちの訃
報を聞き、賀状などが遺品になると
は思つてもいませ
んでした。片すみ
に咲く野の花の私
に、利害関係なく付き合つてく
れた人たちを失い、心の傷が癒
えない日々が続きましたが、文
筆などが残つて話し掛けている
ようです。

福の太陽
お陽様が、みんなの幸福を願つて
山田の福幸を願つて
大きな青空と福の太陽：

西館 隆（船越・81）

内館 洋一（飯岡・72）

嶋田 豊間根（？）

やまだ文芸広場

・きょう彼岸さとりの種を蒔く日かな
・雪解けの水もぬるみて知らぬ間に
・ものの芽も春の支度整えし

磯香する潮風あびて 学舎を
巣立つ十五におくり風ふく

佐藤 兼男（荒川・88）

・ひな祭り孫を祝う前に祝いられ
てきました。日本は自然災
害の多い国ですが、同時に
四季が豊かで、季節ごとに
感じるものもさまざまです。
外國の人たちが日本を訪
問する事は、自然が美しい、ま
た水が豊かで、食べ物も季
節によりさまざまというこ
とです▼季節豊かな日本人
の感性が特有の文化も生み
出しました。日本食は味わ
うと同時に季節を目で感じ
楽しむものです。また春待
つ3月は卒業式、桜咲く4
月は入学式と、季節の情感
がその時々の儀式に彩りを
添え一層華やかなものにし
ます▼震災から4年。多感
な年頃に大変な時期を過ご
さねばならなかつた子ども
たちが旅立つ瞬間です。つ
らい経験が必ずや大きく花
を咲かせる時を迎えるはず。
〔3・11百九人の手記〕を読
むと、子どもたちの力強さ
が伝わります。山田の子ど
もたちにエールを送りたい
と思います。



イラストコーナー

ゆどうふ(仮)(大浦・13)

町長室から

冬に別れを告げ、春が遠くから柔らかい日差しとともに山田を包む季節になりました。日本は自然災害の多い国ですが、同時に四季が豊かで、季節ごとに感じるものもさまざまです。外國の人たちが日本を訪問する事は、自然が美しい、また水が豊かで、食べ物も季節によりさまざまということです▼季節豊かな日本人の感性が特有の文化も生み出しました。日本食は味わうと同時に季節を目で感じ楽しむものです。また春待ちつ3月は卒業式、桜咲く4月は入学式と、季節の情感がその時々の儀式に彩りを添え一層華やかなものになります▼震災から4年。多感な年頃に大変な時期を過ごさねばならなかつた子どもたちが旅立つ瞬間です。つらい経験が必ずや大きく花を咲かせる時を迎えるはず。〔3・11百九人の手記〕を読むと、子どもたちの力強さが伝わります。山田の子どもたちにエールを送りたいと思います。

山田町長 佐藤 信逸